

あたまイキイキ音読教室を始める方へ

鳥取県立図書館



●目次●

1. メンバーを集めよう！
2. 読むテキストを決めよう！
3. 会の進め方
4. 困ったときは、県立図書館にご相談ください！

「あたまイキイキ音読教室」は、昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。声に出して読むことで、脳の活性化が期待できるともいわれています。（『脳と音読』川島隆太、安達忠夫共著より）

県立図書館では、音読の技術にこだわらず、みんなで一緒にワイワイ楽しんでいます。きまった形式はなく、これをしなければいけないということはありません。図書館や公民館はもちろん、何人かのグループでも気軽にできます。

「音読教室を始めたい！」という方の参考になれば幸いです。

1. メンバーを集めよう！

まず、音読教室の参加者を集めます。事前に人数がわかっていると、当日「テキストが足りない！」と、あわてることはありません。県立図書館では、申込制にしています。

ワンポイントアドバイス

参加者が多くなると大変です！

10～15人ほどで行うのがよいと思います。

20人を超えると全体の声も大きくなり、読むスピードも合わせづらくなります。

可能であれば、会場や時間を分けます。難しいようでしたら、みんなに聞こえる大きな声を心がけて、ゆっくり進行されるとよいと思います。

2. 読むテキストを決めよう！

県立図書館では、今まで「鳥取県の民話」「昔話」「詩」「論語」など、さまざまなテキストを読んできました（時には「わらべうた」や「童謡」も♪）。季節や最近の話題に合ったもの、2回目以降であれば、参加者のみなさんからの要望も参考にしてテキストを選んでいきます。

選んだテキストは、一度声に出して読んでみて、読むのにかかる時間や読みづらい箇所を確認しておく、当日の進行がスムーズです。



基本は「本」を使用します！

著作権の関係があるので、基本的には参加者分の本を用意します。
自宅でも読みたい方には貸出ができます。



県立図書館には複本がたくさんある本があるので、ぜひご利用ください。また、本が足りなくて、コピーをして使用する場合は、著作権にご注意ください。

3. 会の進め方

基本的には参加者のみなさんで一斉に読みます。

ただ、参加者の中には「読み間違えたらどうしよう」「遅れたらどうしよう」と不安に思われている方もいます。県立図書館では、次の点に留意して、会を進めています。

- ページをめくるタイミングが皆さん異なるので、見開きページごとに、揃って読み始められるよう、「さん、はい」と声をかけながら、読み進めています。
- 難しいと思われる本はまず職員が1回読みます。参加者の方は黙読しながら、読むスピードや読めない字の確認をすることができます。
- 一人で読みたい方もいるので、順番に読んでもらうときもありますが、初見ではしていません。全員で読んだ後にしています。



こまめに水分補給を！

のどが渇いてくるので、各自のペースでこまめに水分補給をお願いします。（職員も）



県立図書館では途中に5分ほど休憩時間をとっています。また音読の途中で気にせず水分補給をしてもらうようにしています。

60分内訳例

分	時間	内容	進め方
		職員あいさつ	
30分	10:30 ~11:00	10分程度のお話 ・職員が1回(10分) ・全員で1回(10分) ・ひとりずつ1回(10分)	参加者は黙読で、お話を楽しむ。 このときに読む早さや読めない文字を確認してもらう 見開きページごとに進めていく。 全員が次ページを開いたことを確認して進める。 見開きページごとに進めていく。
5分	11:00 ~11:05	休憩	水分補給
10分	11:05 ~11:15	3~5分程度の詩やお話 ・全員で2回(10分)	初見で全員で読む。 読み方が難しいときは職員が1回読む。
5分	11:15 ~11:20	1~3分程度の詩や歌 ・全員で2回(5分)	初見で全員で読む or 歌う。
10分	11:20 ~11:30	感想や要望	参加者に感想や今後の要望などをひとりずつ発言してもらい、次回からの参考にする。

※職員も参加者も慣れてきたら、いろいろな作品を読むのではなく、1つの作品をじっくり読まれてもよいかと思います。

※感想や要望についてはアンケート形式でもよいと思います。各館で相談してください。

4. 困ったときは、県立図書館にご相談ください！

- 音読教室を始めてみたい！でも、やり方がわからない…。
- 次に何を読もうか悩んでいる。
- 著作権が切れていない作品を読みたいけど、本の数が足りない…。

そんなときは、県立図書館にご相談ください！

県立図書館では、市町村立図書館を対象に、「あたまイキイキ音読教室サポーター」を派遣しています。各館で実施する第1回目の教室に、当館職員がサポーターとして参加します。

音読の題材選びのご相談等も受け付けていますし、同じ本がたくさん必要になったときは、当館に複数所蔵している本を協力貸出いたします。

また、個人で本を借りたい方も、県立図書館の本は、お住まいの地域の図書館で借りることができ、返すこともできます。お近くの図書館でご相談ください。

「あたまイキイキ音読教室」に参加された方からは、

- 「声を出して読むことは気持ちがよい！」
- 「皆で声を出すということが普段ないので、よかった。」
- 「参加者同士で話ができることも、楽しみのひとつ。」

等の、うれしい感想が聞かれます。

繰り返しになりますが、どなたでも気軽に始めることができる会です。

音読を一緒に楽しみましょう♪

●ご相談・お申し込み●



鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町 101

支援協力課 市町村担当

情報相談課 高齢者サービス担当

Tel: 0857-26-8155 Fax: 0857-22-2996